



現在トロピックウィングスでは以下の100%電動のバスがツアーやチャーターで活躍中です。

11シーター	x	2台
28シーター	x	5台
40シーター	x	1台
53シーター	x	3台
57シーター	x	2台
計13台		



英語によるデイツアーは30種類の組み合わせがあるキュランダツアーとケープトリビューションツアー、デインツリーツアーの3種を催行中。トロピックウィングスでは旧来のディーゼルエンジンを使用したツアー分のカーボンオフセットのためにReforest(リフォレスト)プログラムを通して植樹も行っています。

キュランダ・レインフォレステーションでは以下の取り組みを5年以上前から継続中です。

- キュランダ村とのシャトルバスの電動化
- 園内の使用電力のうち約35%をソーラーパネルから供給
- 高度な排水処理施設により最終的に排水が流れ着くグレートバリアリーフへの汚染を軽減(飲み水レベルまで浄化)
- フードロス軽減のため余剰食材はコンポストに利用、園内庭園への肥料に
- 絶滅危惧種の野生動物たちの保護のために各種プログラムに参加
- 先住民族文化を伝えるプログラムや彼らとの対話をもとにした学生用の新しいプログラムを催行
- アーミーダックツアーの中で植樹プログラムを追加可能



- ケガや病気で保護された野生動物のリハビリ施設TARC(Tropical Animal Rehabilitation Centre)を運営
- 地産地消を目指しカフェでの食材やメニューを選定
- 絶滅危惧種の野生動物たちの保護のために各種プログラムに参加

